

# 音楽と 非人間 第一回

今年度の「音楽と非人間」というコンサートシリーズは、3年間の研究プロジェクトの一環で、前近代的で非西洋的な存在論に根差した日本の哲学と美学を基にして、人間の音と非人間の音の関係を新たな視点から解釈します。

作曲家たちは自然や精神的な要素との関わりを探求し、前近代の哲学や能楽の作品からインスピレーションを得ています。自然からのインスピレーションやフィールドレコーディング、伝統楽器を用いた現代音楽が交差し、不安定な時代において音楽を創り、聴き、共有する、(そして議論する)意味のある方法を定めていきます。

## 1日目：上村洋一

2023年7月22日(土) 18時半開場 19時開演

今回は、上村が世界各地を旅しながら録音してきた音の風景を皆さまにお伝えします。日本国内であれば、北海道知床オホーツク海の流水の音、海外ではアイスランドの氷河地帯の音、地球温暖化で減少している氷たちの音、フィンランドの太古氷河の痕跡を持つ岩の教会の音や、フィンランド北部ラップランドの凍った川、スイスのヴァルスにあるピーター・ズントー設計の温泉建築 Therme Vals などです。

## 2日目：五島(アーキペラゴ)

2023年7月23日(日) 15時半開場 16時開演

演奏者 八坂公洋(ピアノ)、ゼミソン・ダリル(作曲・電子)

現在カナダ・モントリオール在住のピアニストである八坂公洋氏と、カナダ出身で九州在住の作曲家ゼミソン・ダリル氏による五島のサウンドスケープとピアノ演奏会です。五島は世界遺産に指定されており、独自の文化があります。遣唐使(空海を含む)の出発地であり、縄文遺跡を含む深い歴史、五島列島の独特な自然の音や、特に、隠れキリシタンの「オラショ」など音楽的に見ても興味深い場所です。このコンサートは、1年間五島で録られた音源・映像をもとに、ピアノとオーディオとビデオのための没入型新作「五島(アーキペラゴ)」の初演です。

アフタートーク：上村洋一、八坂公洋、ゼミソン・ダリル、城一裕

## 会場

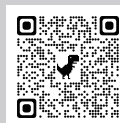
九州大学大橋キャンパス  
音響特殊棟 録音スタジオ

## 入場料

1日券 2,200円(一般)  
1,100円(学生及び九大教職員)  
2日券(10枚限定)  
3,300円(一般)  
1,650円(学生及び九大教職員)

チケット URL は peatix でのみ販売します。  
(当日券の販売はありません。)

<https://nonhumanmusic1.peatix.com/>



後援



カナダ大使館

九州大学



大学院芸術工学研究院  
大学院芸術工学府  
芸術工学部

本研究は JSPS 科研費 23K00215 の助成を受けたものです